



明日をつくる

校訓

・努力をする子ども（意）

・よく考える子ども（知）

・からだを鍛える子ども（体）

・仲よくする子ども（情）

努力をする子ども（意欲）

本校で育成すべき資質・能力



- 目標設定力・計画力・実行力などを身につけている（生きて働く知識・技能の習得）
- 見通しをもち、自己を振り返りながら計画的・継続的に粘り強く取り組んでいる（未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力の育成）
- 自分の可能性を信じて挑戦している（地域と共に学びに向かう力・人間性の涵養）

なりたい自分に近づく2学期に

夏休みには新型コロナウイルス感染症拡大が懸念される中、東京オリンピック・パラリンピックがありました。私は、特にスケートボードの10代選手の活躍に驚きました。印象的だったのは金メダルの四十住さくら選手の「練習環境が十分でなく、地域の方が酒蔵を練習場に改造してくださり、毎日、めあてを立てて、できるようになるまで努力をしてくれました。」というコメントです。その真摯な言葉に感心しました。また、何よりも失敗した選手を心の底から尊敬し、お互いに称えあう姿にも清々しいものがありました。

この爽やかな二つの光景を見て、児童にも校訓「努力をする子ども」に近づく2学期にしてほしいと思いました。あきらめずに自分を信じて強い意志（ゲーの心）をもち、こつこつと努力をする子になってほしいと思います。

新型コロナウイルス感染症対策の徹底

新型コロナウイルス感染症が広がっています。2学期のスタートにあたり、児童が手洗い、消毒、マスク着用など感染対策を徹底し自分の命、他人の命を守る行動ができるように校内で対策を見直したり、指導事項を揃えたりしました。

2学期の行事等については実施できるよう工夫したり感染症対策を講じたりしますが、状況に応じては変更があるかもしれません。保護者の皆様にはご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、出雲市教育委員会から家庭に「①家庭での感染防止対策の徹底②毎日の検温、健康管理③都道府県をまだぐ移動の慎重な判断③感染が判明した場合、PCR検査を受ける（受けた）場合の学校への連絡」について通知文書を配付しておりますのでお読みください。

については、夜間や閉庁時には、学校の緊急電話070-7569-0080へ連絡してください。

地域の方に見守られ

羽根盆踊り教室

荘原には戦国時代から続くと言われる出雲市指定無形文化財「羽根盆踊り」があります。荘原コミュニティセンター主催で盆踊り教室が体育館でありました。8月23日にはミニ発表会があり、地域の方と共に伝統を受け継ごうとする姿が頼もしかったです。



サマースクール

夏休みには、荘原コミュニティセンターでサマースクールが6日間ありました。約60名の児童が参加して熱心に学習しました。わからないことがあると、地域の教員OBの方々が対応してくださいました。一人一人が学習の計画を立てて取り組んでおり感心しました。



子ども夏祭り

8月12日には荘原コミュニティセンターで夏祭りがありました。斐川東中生徒と本校の児童がボランティアでお店を出しました。当日は、スーパーボール、魚釣り、工作などたくさんのお店があり、児童や保護者のみなさんに参加していただき賑わいました。



お礼～環境美化活動～

8月22日の環境美化活動では、大変お世話になりました。保護者の皆様のお陰で、校庭や庭など、とてもきれいになりました。整った環境の中で、2学期をスタートできます。早朝より、来校していただきありがとうございました。